

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.10.10 No.312

1992年8月7日第3種郵便物認可
2015年10月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03 3265 9494 FAX.03 3265 9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年10月10日 毎月10日発行
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円 税・送料込)
郵便振替 00190-4-180187

2020東京オリンピック追加競技 組織委は5種目を決定 IOCに提案 武術太極拳は、残念ながら外れる

9月28日に2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会による追加競技検討会議および理事会が開催され、国際オリンピック委員会(IOC)に提案する追加競技種目についての決定がおこなわれた。

追加競技としてIOCに推薦されるのは、1.野球・ソフトボール、2.空手、3.ローラースポーツ、4.スポーツクライミング、5.サーフィン、の5種目となった。その結果、8種目で検討されてきた追加競技候補のうちの、1.ボウリング、2.スカッシュ、3.武術太極拳の3種目は、今回外されることとなった。

これらの追加競技は、来年8月にリオデジャネイロ五輪の前に開催されるIOC総会に提案され、正式決定する。

8月7日～8日に東京で、追加競技候補8種目に対するヒアリングが行われた。各種目とも、出席数は8名と指定され、武術は、国際武術連盟(IF)からは、YU Zaiqing(于再清)会長、アンソニー・ゴー第一副会長ら6名が参加し、日本連盟(NF)からは村岡久平会長と石原泰彦常務理事・事務局長の2名が参加

した。

武術を実施するにあたって諸項目について聞き取りと回答が行われた。なかでも、日本連盟としては、競技会場を東北地方で行なう代替案も提案した。東京オリンピックと東北復興支援をつなぐこの積極的提案は、組織委員会からも評価された。

この大会では不採用となり、誠に残念な結果に終わったが、私達は、次期または次次期のオリンピックで、武術太極拳が正式競技種目として採用されるための準備作業を、今回全うしたと信じている。



組織委員会のヒアリングで武術太極拳をアピールする国際連盟と日本連盟の代表者

今号の内容(No.312) CONTENTS

「2020東京オリンピック追加競技」武術太極拳は、残念ながら外れる	1
「第1期全国国体審判員研修会・認定試験」実施要綱	2
「2015年度公認太極拳技能検定」受験者総数	6
「段検定受験対策・段特別」講習会報告	7
「第2回本部講師研修会議」本部研修会(2)報告	8
「長拳B・C級指導員認定」合格登録者発表、「推手特別講習会」報告	9
2015年度「第1期(前期)ブロック国体講習会」が終了、第2期(後期)が始まる	10
「南関東」「北関東」「東海・北陸」ブロックジュニア大会	12
「喜多方フェスティバル」	16
「近畿ブロックジュニア太極拳講習会」「第 回九州・沖縄交流大会」	18
孫建明 来日 0周年記念イベント	19
各地の競技大会ほか	20
武術太極拳ガイド	25
本部研修センター・大阪トレーニングセンター事業	27

